

授業概要

中学・高校の教員免許取得過程を履修している教職課程2年目の学生対象の授業である。教職基礎演習Ⅰで学んだことを踏まえ、教員としての資質・能力を発展的に育成することを目標とする。各教科教育法や教職科目の授業内容とも関連した内容を扱い、教職を総合的に指導する。

授業計画

第1回	ガイダンス——教員採用試験に向けて
第2回	免許科目の基礎学力の向上①（教科別・ICT活用能力の向上を含む）
第3回	免許科目の基礎学力の向上②（教科別・ICT活用能力の向上を含む）
第4回	集団討論
第5回	教育講演会（教育関係者による講演会）
第6回	4年生による教育実習・介護等体験報告会に参加
第7回	夏季休業中の課題報告 履修カルテ作成 介護等体験について
第8回	模擬授業練習①
第9回	模擬授業練習②
第10回	模擬授業実習（学園祭への参加）
第11回	免許科目の基礎学力の向上③（教科別・ICT活用能力の向上を含む）
第12回	免許科目の基礎学力の向上④（教科別・ICT活用能力の向上を含む）
第13回	免許科目の基礎学力の向上⑤（教科別・ICT活用能力の向上を含む）
第14回	実力テスト
第15回	4年生による教職実践演習研究発表会に参加
第16回	総まとめ・教職をめぐる近年の動向と課題（レポート提出）

到達目標

- ・教員に求められる資質・能力の基本を理解することができる。
- ・免許状を取得しようとする教科の実践的な指導力を身に付けるための基礎知識を習得することができる。

履修上の注意

教職へ向けての強い意欲と、それに伴う強い意志が求められる。やむを得ない欠席の場合は欠席届を提出すること。授業実施の具体的な日程は、第1回の授業時に知らせる。授業日、授業教室等については、teamsで確認すること。学園祭の模擬授業大会にも必ず参加すること。

予習復習

毎時間、課題を出す。課題に取り組むことが予習であり、提出後の授業時において課題の不足点を振り返ることを復習とする。

評価方法

授業参画度 20%・授業内課題（レポートを含む） 50%・実力テスト等 30%を基本とし、履修カルテの記入内容も含めて総合的な観点で評価を行う。

テキスト

授業ごとにプリントを配布する。